

<事業報告>

詳細は16年度活動報告書参照。

1. 会議体関係

- ・理事会、総会、対外加盟団体の県レク理事会・評議員会等は計画通り対応した。

2. 主催・主管イベント

(1).オリエンテーリング大会の開催

- ・昨年同様6大会開催した。

参加者総数は288組451名で前年の263組411名から約1割増え、2大会が他県での大会とバッティングしたにもかかわらずこの数年で最も多かった。ただ、この増加は白石島の増加分がほぼすべてであり、白石島を含めた各イベントの参加者は年によってばらつきと見られる増減があり一定の傾向は見られずほぼ横ばい状態。

(2).その他イベントの開催

- ・基本技術教室兼練習会2回(18名参加、前年は33名)、大会運営研修会3回(10名参加、前年は28名)を開催した。なお、運営研修会は事務局都合で初回のMulka2編を除き1日だけの開催になった。4年ぶりにインストラクタ養成講習会を開催し3名の受講があり2名が登録した。また、大会開催前日(除く福田公園)に試走を兼ねた練習会も開催(延べ22名参加、前年は31名)。
- ・県協会員を対象に初めての試みとして1泊2日の組織強化合宿を開催し10名が参加した。さらに10月の理事会開催日の午前に2回目を開催し4名の参加があった。この時の発案から(仮称)新人運営練習会を有志に投げかけた結果、練習会&親睦会を開催した。

3. 協力イベント

- ・医療法人きこのグループ新入職員研修オリエンテーリングは11年目にして途切れた。(17年度は復活)

4. その他の取り組み

- ・大会開催に合わせてのOmap作成整備(マーキング含め延べ28日、前年は30日)。
- ・運営研修会の開催に伴い、以下の資料の新規作成および見直し編集を行った。
 - OCADの色および印刷の調整について
 - 岡山県オリエンテーリング協会主催・主管大会のコース設定留意事項
 - 地図調査要領等の見直し
- ・認定指導者の16年度からの更新登録事務を県協会ですることになったので引き続き対応した。
- ・事務局定例業務は通常通り実施。なお、全日本リレーへの選手派遣は今年度もできなかった。

<会計報告>

詳細は16年度収支決算報告書参照。

・収入

期首計画に対し約5万円減。主な減は謝金3万円、E-Cardレンタル料1.5万円。

・支出

期首計画に対し約3万円増。主な増はEMIT補修費9万円、指導者更新登録料3.5万円。主な減は全日本リレー参加費2.5万円、研修会費用4万円、17年度登録分の競技者登録料3万円(17年度に支払予定)。

- ・期首計画に対し約4万円減の3.6万円のマイナスとなった(前年は5万円のプラス)。

<総括>

- ・引き続き6大会開催したが、イベント運営収支を含めほぼ均衡しているが、研修会、基本技術教室等は参加者が漸減傾向にあり、現状見直しの施策が必要。
 - ・スムーズな世代交代を促進する取り組みとして新たに組織強化合宿を開催し、その内容を反映した会員限定の練習会&親睦会も開催し評価できるものと思う。
 - ・今年度の収支は、指導者登録料の全額組織育成費還元が反故になり、E-Cardの多数交換、ユニット類の交換などあり赤字になったが、E-Cardは当面安定した状態が見込まれ、今後はコントロールユニットの交換をある程度予定しておく必要があると思われる。
- 反面、17年度以降も指導者登録料の組織育成費還元が3万円余見込まれることになった。 以上